

# 欧州：ベルギー小売業6社における生鮮品への活用

Colruyt Group, Carrefour, Intermarché, Makro/Metro, Match/Smatch, Delfood

## 概要

- ▶ 小売業6社（500店舗以上）、サプライヤー20社以上が参画し、1,500以上の生鮮品（不定買商品）に対しGS1データマトリックスを表示。
- ▶ RCN※のGTINへの置き換えを契機に、トレーサビリティ向上と食品廃棄物管理のためGS1データマトリックスを採用（対象商品へのEANシンボル表示はなし）。
- ▶ GS1データマトリックスのデータ
  - ・ 必須：GTIN、重量
  - ・ 任意：支払金額、賞味期限、ロット番号、kg当たりの価格
- ▶ 工場でのパック時にGS1データマトリックスをラベル印字、貼付。

[https://www.youtube.com/watch?v=Y\\_VHkJHGSxk](https://www.youtube.com/watch?v=Y_VHkJHGSxk)（左記動画、約2:30～）

## 生鮮品に表示されたGS1データマトリックス



※RCN：店舗内など、一部の限定された環境においてのみ有効な商品コード。  
02や20から始まる番号で設定される。

## ポイント

- ▶ 印刷や読取のハードウェア/ソフトウェアの更新が必要になる可能性がある。
- ▶ 読取に関して大きな問題は発生していない。
- ▶ 導入にあたってはスタッフのトレーニング、興味関心が重要だった。

欧州

生鮮牛肉・魚  
野菜・チーズ

☐ 調査中  
☒ 導入済み  
☐ バイロット

☐ QRコード  
☒ GS1データマトリックス  
☐ その他

☒ オープンな環境  
☐ クローズな環境

